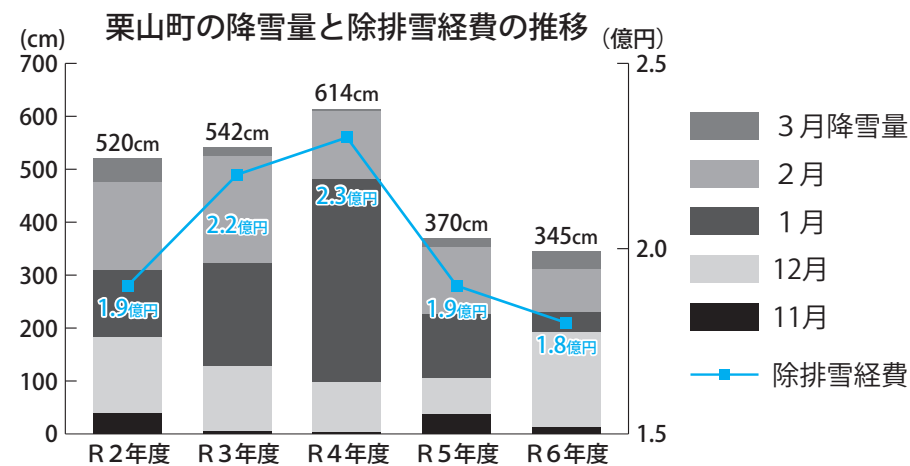
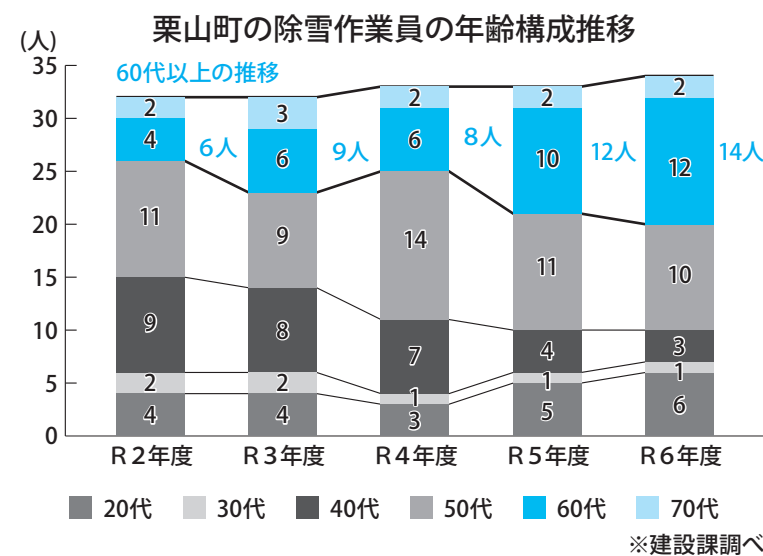


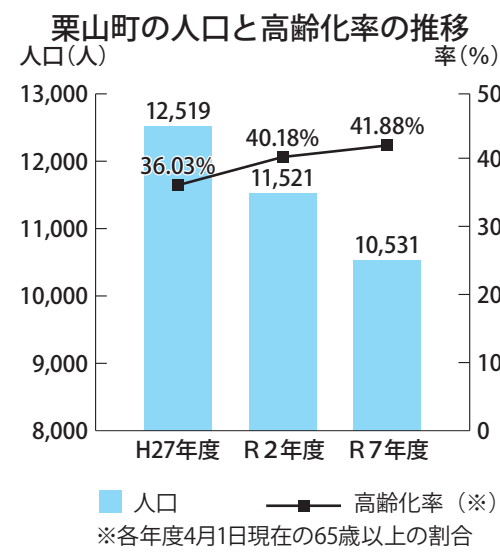
除排雪の今を知り、 みんなで支える栗山町の冬



全町1回あたりの除雪作業には約500万円の費用がかかります。



令和6年度は60代以上が14人であり、全体の約40%を占めている。全体の平均年齢は52.1歳。数年後には半数が60代以上になる見込み。



人口減少が進むとともに高齢化も進んでおり、地域の除雪作業に関わる人手不足が深刻化。

暮らしを支える除排雪

寒さがいよいよ本格化し、雪の季節が到来しました。栗山町の冬を支える重要な取り組みのひとつが「除排雪」です。私たちの暮らしの安全や快適さを守るためには、町や除雪作業員だけでなく、町民の皆さん一人ひとりの協力も欠かせません。

この特集では、この季節になくしてはならない除排雪事業の現状や課題をお伝えします。みんなで支え合う冬のまちづくりについて一緒に考えましょう。

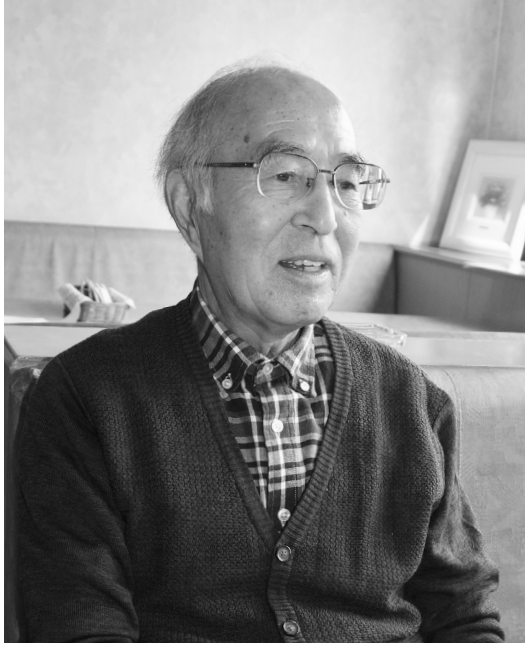
栗山町の除排雪の現状と課題

町内ではひと冬に、毎年平均で約5mの雪が降ります。町は町道の除排雪作業を栗山地区建設運送事業協同組合に委託し、組合に所属する各事業者が担当区域の作業を担当します。国道は国土交通省、道道は北海道が管理・実施しています。

町が一晩で実施する除雪の総延長は約260km(※)にのぼり、除排雪作業は夜間から早朝にかけて行われています。

近年では、冬期間の気象変化による降雪の集中化が進み、除雪対応が難しくなっていることに加え、人口減少や高齢化によって除排雪作業のなり手確保が難しくなり、除排雪を取り巻く環境に大きな課題が生じています。

※除雪の総延長 町道：約260km 歩道：約46km

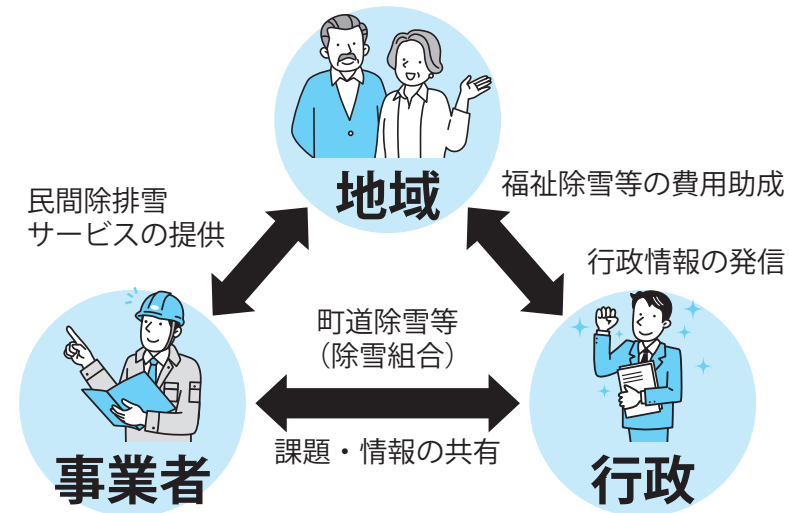


栗山町社会福祉協議会
会長 榎崎 忠彦さん

人口減少や高齢化が進む中で、昔ながらの住民同士の助け合いの輪が徐々に薄れてきています。加えて、コロナ禍の影響で地域内の交流が減り、従来の生活様式に戻りにくい状況が続いています。このままでは地域の絆がさらに弱まり、いざというときに住民同士が助け合えない事態が生まれてしまいます。そうした中で、日頃から地域のつながりを維持し、いざというときにお互い支え合える関係を築くことが大切だと感じています。

除雪は個人の自力対応、事業者への依頼、行政による支援の三層構造で成り立っており、私たち社会福祉協議会もその重要な役割を担っています。特に町内会や自治会、まちづくり協議会は、地域の連携を深めるとともに行政との橋渡し役としても機能しており、住民の安心・安全を支える重要な存在です。北海道の冬の暮らしに欠かせない除雪は、地域一丸となつて協力し合うことが望ましく、普段からの交流や関係づくりが除雪の負担を和らげる一助になります。今後も地域、行政、事業者が協調し、多層的な支援体制の強化を進めていく必要があります。

支え合いで築く 栗山町の安全な冬



冬の暮らしを守るための
行政・地域・事業者の連携

栗山町の冬の安心・安全な暮らしを守っていくためには行政、地域住民、そして除排雪事業を担う事業者が一体となつて取り組むことが不可欠です。立場は違つても、「栗山町の冬の生活を守りたい」という想いは同じです。今回は、それぞれの立場の方に栗山町の除排雪事業のこれからについて、お話を伺いました。

栗山町の除排雪事業の今後について検討しています

栗山町除排雪事業在り方検討会議では、除排雪について識見を有する方や除排雪作業に従事する方、地域の代表など20人で構成した会議で、栗山町の除排雪に関する課題について意見交換を行っています。

今年度は「地域と行政の連携」について、本町の現状を分析したうえで、他自治体の考え方や対策を調査しながら議論を重ねています。



栗山町除排雪事業
在り方検討会議の様子



栗山地区建設運送事業協同組合
理事長 岡山 典弘さん

栗山町内の4社が連携して効率的に除排雪作業を進めており、例年1シーズンに40〜50回の作業を行っています。除雪作業の現場では、毎年異なる気象や雪の量に対応しながら、質の高い作業を提供することが求められています。私たちは、経験や技術ができる限り活かし、安全かつ迅速な除雪を心がけ、住民の皆さんの日常生活のお役に立てるよう努めています。

一方で、人手不足や働き手の高齢化が進む中、十分な人手の確保が深刻な問題となっており、安定した作業体制の維持が大変困難になってきています。若手人材の育成や農業従事者の皆さんにも冬季の除雪作業を担ってもらえるようお願いするなど、多様な人材確保にも取り組んでいるところです。

安心・安全な 住みよいまちづくりにむけて

現在、除排雪を担うなり手の減少や高齢化が進んでいる中で、地域や事業者の皆さんから理解や協力を得ながら、栗山町の将来にわたる安心な冬の暮らしに向けて取り組みを進めています。除排雪作業を担うなり手不足は栗山町だけでなく業界全体の課題です。この状況が続けば除排雪作業の遅延や十分な対応ができないことが増え、冬の交通安全や生活環境の悪化が避けられないといった懸念があります。そこで私たちは、持続可能な除排雪体制を築くため、GPS除雪管理システム(※)の導入や車両・道路環境の計画的な整備を進め、効率的かつ安全な作業ができる体制づくりを目指しています。

また、町民の皆さんに協力いただけるよう、積極的な情報発信と理解促進に力を入れ、地域と連携した支援体制の構築を進めていきたいと考えています。安全で快適な冬の暮らしを守るためには、行政とまちの皆さんが一体となり支え合う必要があります。今後も関係先としっかりと協働しながら、除排雪事業の維持・発展に全力で取り組んでいきます。

将来を見据えた 除排雪体制と地域の力



建設課土木・管理グループ
主査 澤田 翔太さん

(※) GPS 除雪管理システム・・・出動時間のデータ管理、道路付属物（マンホールなど）の把握、適切な車両配置などを電子化し、一括管理するシステムのこと。

除排雪に関する Q & A

Q1 どうして雪を道路に出してはいけないの？



A.道路に雪を出すなど交通の危険を生じさせる行為は「道路交通法」の違反となります。また、緊急車両の通行を妨げることや、除雪作業が遅れて時間内に終わらない原因にもなります。

Q2 朝起きると、雪が積もっているのに除雪されていないのはなぜ？



A.早朝に降雪が集中すると、除雪作業が間に合わない場合があります。刻一刻と変化する天候を注視し、パトロールで道路状況を把握しながら柔軟に対応しますので、ご理解のほどお願いします。

Q3 道路の除雪後に家の前に雪が置かれているのはなぜ？



A.通行の支障がない深夜から朝という限られた時間の中で、安全で効率的に除雪を行うため、道路の雪を左右に寄せる「かき分け除雪」を行っています。そのため、ご不便をおかけしますが、家の出入り口前の雪の処理は町民の皆さんにご協力をお願いしています。

Q4 除排雪に関する問い合わせは？



A.緊急度にかかわらず多くのお問い合わせが集中すると、迅速な対応が難しくなる場合があります。また、地域内での対応をお願いすることもありますので、できるだけ町内会長や自治会長を通じてご連絡いただきますよう、ご理解とご協力をお願いします。

Q5 どのくらい雪が降ると除雪するの？



A.積雪の深さが10cm以上（くるぶしくらい）になると夜間の除雪作業を行います。これまでの降雪の累計も考慮しながら、状況の変化に応じて対応しています。

Q6 公園に雪を捨てていいの？



A.公園は雪置き場として利用可能ですが、設備（芝生、遊具、柵など）損傷の原因となりますので、ソリなど人力で雪捨てを行ってください。また、公園の入口付近ではなく中心に堆雪ください。

＼ご注意ください！／



屋根の雪下ろしにご注意を！

毎年、屋根の雪や雪庇、氷柱の落下事故が発生しています。歩道に面する屋根は早めの雪下ろしや、雪止め処理をしましょう。また、屋根の雪下ろしの際は命綱やヘルメットなどを着用し、2人以上で作業を行うようにしましょう。

除排雪に関する問い合わせ

各町内会長・自治会長を通しての連絡にご協力をお願いします。

【担当課】建設課土木管理グループ

☎ 73-7513

(平日 8:30 ~ 17:15)

雪捨て場（錦・角田）の利用



【期間】12月1日(月)~令和8年3月15日(日)
(令和8年1月1日(祝)~3日(土)は利用不可)

【時間】8:00 ~ 17:00

※時間外は出入口を施錠します。

現場の声を聞く～担当者が語る現場のリアルと想い～



建設課土木・管理グループ
ほりうち まさあき
堀内 雅明さん

Interview

効率的な作業と安全な通行を目指して

除雪業務に携わって今年で3年目になります。組合の皆さんと連携し、効率よく作業を進められるよう日々取り組んでいます。

除雪は主に町が管理する道路を対象に、夜間だけでなく日中も作業を行っているのが現状です。夜間は、交通量の多い道路やスクールバス路線、人通りの多い歩道、吹き溜まりの発生しやすい場所などを優先し、通勤・通学時間帯までに安全に通行できるよう努めています。積雪量や天候の状況に応じて作業時間や体制を柔軟に調整しながら、砂まきや交差点の雪処理などの安全対策にも取り組んでいます。

時間が限られる中での作業は厳しいものがありますが、晴れた日に除雪後のきれいな道路を目にすると、大きな達成感を感じます。

町民の皆さまには、除雪作業の大切さをご理解いただき、道路への雪出しをやめていただくなど、ご理解とご協力をお願いします。



1日のおおよその除雪スケジュール

🕒 23:00 頃～0:00

組合による夜間パトロールを開始し、道路状況を確認して除雪が必要な箇所をチェックします。その後、パトロール結果を町に報告します。

🕒 2:00 頃～

出勤基準に達し、除雪が必要と判断された場合に除雪作業を開始します。

🕒 7:30 頃

夜間の除雪作業が終了。通勤・通学時間帯に合わせ、安全な通行を確保します。

🕒 8:30 以降

日中のパトロールを実施。夜間には対応しきれなかった場所の除雪や、砂まきなどの安全対策を行います。

